

一般社団法人 蔵前工業会 大阪支部規程

(支部会員)

第1条 この支部は、一般社団法人蔵前工業会大阪支部と称し、大阪府若しくは奈良県内に在住又は在職の蔵前工業会会員をもって組織する。ただし、蔵前工業会会員であつて、この支部の会員になることを希望し、支部役員会で承認された者は会員になることができる。

(事務局)

第2条 この支部は、事務局を大阪市内に置く。

(目的)

第3条 この支部は、科学技術及び工業の発展に資するとともに会員相互の親睦を図ることを目的とする。

(事業)

第4条 この支部は、前条の目的を達成するため、適宜次の事業を行う。

- (1) 科学技術及び工業の振興並びにこれらに関する教育・啓発及び人材の育成に資する事業
- (2) 科学技術及び工業の分野における人材の活用に関する事業
- (3) 東京工業大学との連携及びその支援に関する事業
- (4) 講演会、見学会、交流会等の事業
- (5) その他蔵前工業会の目的を達成するために必要な事業

(事業年度)

第5条 この支部の事業年度を4月1日から翌年の3月31日までとする。

(支部役員)

第6条 1 支部長1名を置く

2 以下の支部役員を置く。

副支部長	2名以内
幹事長	1名
副幹事長	若干名
会計幹事	1名
支部情報管理者	1名以上若干名
幹事	15名以内
支部監事	2名

- 3 支部長の選任は、正会員から選出された候補者について支部総会の承認を経て決定し、本部理事会に報告する。
- 4 支部長以外の役員は、正会員の中から支部総会の承認を経て決定する。
- 5 支部長を含む役員の任期は1期2年とし、支部総会の時をもってその期間とするが重任を妨げない。
- 6 会計幹事及び支部監事は、相互に兼務することができないと共に、支部長、副支部長、幹事長、副幹事長、又は支部情報管理者と兼務することができない。

- 7 支部長の任期は原則1期2年以内の期間とし、4年を目処とするが、それ以上の重任を妨げない。

(役員の役割)

- 第7条
- 1 支部長は、支部の活動を統括し、支部総会の決議事項を執行し、本部事務局長への報告を行う。
 - 2 副支部長は、支部長を補佐し、支部長に事故のあるときは代行する。
 - 3 幹事長は、支部総会及び支部役員会の事務を行う。
 - 4 会計幹事は、支部の会計を管理し、予算書及び決算書の取りまとめを行う。
 - 5 支部情報管理者は、本部事務局長と連携し、支部会員データを維持・更新する。
 - 6 幹事は支部長を補佐し、支部総会で承認された事業計画他の事業を遂行する。
 - 7 支部監事は、支部会計の内部監査を担当する。決算報告は支部総会及び本部への報告前に、支部監事の監査を受けなければならない。
 - 8 支部長及び支部役員から成る支部役員会を設置し、支部の事業報告、決算、事業計画及び予算を承認し、支部総会への報告事項とすることができる。
 - 9 支部長又は支部長指名の代理の者は、毎年度開催される支部長会に出席し、理事会及び他支部との情報交換を行うことができる。この際必要な旅費は、別途本部が定める旅費規程により請求できる。

(支部経費)

- 第9条
- 1 経費は、蔵前工業会から交付される事業費等及び支部会員の拠出金（支部会費）をもって支弁する。
 - 2 拠出金の中の支部会費は1ケ年1,200円とし、その徴収は本部事務局長に委託して行うものとする。
 - 3 本部終身会費納入者及び本部会費免除者の支部会費は、支部終身会費として、支部会費5年分（6,000円）を一括納付し、以後の支部会費納入を免除する。

(支部総会)

- 第10条
- 1 支部は、毎年1回支部総会を開き、以下の事項について報告又は決議を行う。ただし、必要のある場合には支部役員会の決議により臨時支部総会を開くことができる。
 - (1) 事業報告及び決算
 - (2) 事業計画及び予算
 - (3) 支部長及び支部役員人事
 - (4) その他支部運営に関する事項
 - 2 支部総会は支部長が招集し、その議長となる。
招集にあたっては、支部ホームページ（支部ホームページがない場合には本会ホームページ）で公示し、会員に周知すると共に、連絡先が把握できている支部会員に対しても葉書、電子メール等により個別に通知するよう努める。
 - 3 支部総会における決議事項は、出席正会員の過半数をもって決議する。

- 4 決算及び予算については、支部総会で報告・決議される以前であっても、支部役員会の承認を得ていれば、本部事務局長へ報告することができる。
- 5 支部会員が開催会場に参集して支部総会を開催することが困難と判断される場合の議案審議は、郵送や電子メールによる書面審議に加えて、インターネットを利用した遠隔会議方式で審議することも出来る。

(相談役)

- 第 11 条
- 1 この支部に相談役を置くことができる。
 - 2 相談役は、支部役員会によって推薦され、総会において承認されたものとする。
 - 3 相談役は、支部長の諮問等に応え、支部活動に関与するものとする。

(功労会員)

- 第 12 条
- この支部に特に功労のあった会員に対しては、総会の決議により適切な方法で敬意を表することができる。

- 附 則
- 1 この規程の改廃は、支部総会で承認の上、本部事務局長に届出るものとする。
 - 2 この規程は、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律、及び公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律第 121 条第 1 項において、読み替えて準用する同法第 106 条第 1 項に定める一般社団法人の設立の登記の平成 24 年 4 月 1 日から施行する。
 - 3 平成 29 年 5 月 13 日開催の支部総会承認により一部変更
 - 4 この規程の運用に関し、支部役員会で制定、改廃を行う細則を設ける。
 - 5 令和 2 年 9 月 26 日開催の支部総会承認により一部変更。
 - 6 **令和 6 年 5 月 25 日開催の支部総会承認により一部変更。**